

平成25年度

単位施策評価表

所属 25100000

産業振興部 商工観光課

施策	6301 魅力ある観光交流・レクリエーション拠点の形成						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地		有	受益者負担	適正
	上位貢献度	有効	類似事業の有無		無	成果向上の余地	有
対象	観光客						
単位施策目的	観光交流・レクリエーション拠点の整備・充実、多彩なイベント等の開催支援、拠点的施設の適切な維持・管理、観光地としての知名度の向上を図る。						
成果指標	観光客の満足度率（再訪問の意思）						
目標達成状況	成果指標1 [%]	予定	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		実績	84.80	86.10	87.40	88.70	90.00
	成果指標2 []	予定					
		実績	0.00				
		単位コスト					
	成果指標3 []	予定					
		実績					
		単位コスト					
	成果指標4 []	予定					
		実績					
	単位コスト						
トータルコスト (千円)	予定	255,105		0	0	0	
	実績	261,061			0	0	
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標「観光客入込数」を現状値から目標値に向上させるためには、魅力ある拠点づくりにより満足度を高める必要があるため本単位施策への貢献度は高い					
	達成状況	本年度は観光動向調査を行っていない。平成26年度から各施設で簡易な満足度調査を行い、計画最終年度前には市民意識、観光事業者意識調査も実施して実績値を把握する。					
	課題	優れた観光資源を活かすため、資源の磨き上げを行い、観光拠点としての魅力を向上させるとともに、おもてなしの質の向上を図る必要がある。					
	取組方針	体験プログラムとイベントを組み合わせたメニュー開発やイベントへの来訪者を他の観光施設に誘導するとともに、既存イベントの見直しも検討する。					
外部評価	<p>観光客がリピーターとして本市を訪問してもらうためには、観光客の満足度率アップが必要であり、観光資源のブラッシュアップやおもてなしの向上などの取り組みが重要である。</p> <p>観光産業の方以外の全ての市民があいさつを行う市民総あいさつ運動等を実施して、おもてなしを醸成する取り組みも必要である。</p> <p>イベントメニューについては、各地域との連携の中でその地域でしか体験できない内容を組み合わせた新たなメニューを開発すること。（各地域の特徴を打ち出した観光メニューの開発）</p>						
単位施策達成のための事務事業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	310101	鯉飼育管理事業費				6,471	100
	310201	首都圏自然歩道管理事業費				1,044	100
	310401	蔵の街観光館管理運営委託事業費				17,227	100
	310502	観光資源開発活動補助金（大平）				3,537	100
	310505	観光資源開発活動補助金（西方）				850	100
	311001	倭町小江戸ひろば管理運営費				6,070	100
	311204	つがの里管理運営費				22,740	100
	311302	プラッツおおひら管理運営費				14,104	100
	311402	観光施設管理事業費				6,341	100
311502	かかしの里管理事業費				8,337	100	

専

様式1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計一般	款項目070104	予算コード310601	事業区分02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単位施策		
事業名	とちぎ秋まつり負担金							6301	観光レクリエーションの振興	魅力ある観光交流・レクリエーション拠点の形成	
担当課	産業振興部		商工観光課	商工観光担当	観光イベントチーム	担当者	寺井正行	事業期間	H22～H29年度	全体事業費(人件費除)	73,000千円
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等								
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、種(荷)を、どうするか、対象、手段の記入)</p> <p>とちぎ秋まつりを栃木商工会議所、栃木市観光協会、栃木市商店会連合会、とちぎの山車祭り伝承会と共催する。 【主要事業】</p>										

達成目標	観光客の満足度率(再訪問の意思)現状値 84.8% H29年度目標値 90%
成果目標	

事業の内容	とちぎ秋まつりの開催 ・主催者負担金の支出 【成果】 ・観光客入込数351,000人	平成24年度	平成25年度
事業の内容	とちぎ秋まつりの開催 ・隣年開催のため未実施 【成果】 ・なし		

事業費・指標の推移	単位	算出方法	事業の事後評価	成果向上の余地
国庫支出金	0	観光客入込数	妥当性	類似事業の有無
県支出金	0	とちぎ秋まつり観光客入込数	妥当	上位貢献度
地方債	0	開催日数	余地有	受益者負担
その他財	0		有	コスト削減の余地
一般財源	18,000		余地有	有
事業費 a	18,000		有	有
人件費 b	7,500		有	有
減価償却費 c	0		有	有
総事業費 a+b+c	25,500		有	有
結果指標1	351,000.00	観光客入込数	妥当	有
結果指標2	3,000	開催日数	妥当	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・まつりの総経費の削減を図る。 ・市民全体で支える仕組み、広く市民が参加できる仕組みを構築する。
事業評価	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成25年度

会計	一般	款項目	020102	予算事業コード	675201	事業区分	02	政策的事業	新規/その他	2	その他	基本施策	単実施策
事業名	市イメージキャラクター制定事業費												
担当部署	総合政策部 秘書広報課 広報広聴担当 広報広聴チーム												
担当チーム名	2 自治事務 根拠法令等												
事業の性質	2 自治事務 根拠法令等												
事業の概要	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)</p> <p>市のイメージキャラクターを公募により制定する。</p> <p>・イメージキャラクター公募</p> <p>・イメージキャラクター公募調査</p> <p>・イメージキャラクターデザイン採用者等に対する記念品贈呈 【主要事業】</p>												
事業期間	H25～H26年度												
事業費(千円)	全体事業費(人件費除) 2,640												
達成目標	<p>(事業完了(事業期間のない事業は平成30年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか、対象、手段の記入)</p> <p>平成26年度の岩舟町との合併まで、新市としてのイメージキャラクターを制定し、新市としての一体感の醸成をはかる。</p>												
成果指標	観光客の満足度率(再訪問の意思) 現状値 84.8% H29年度目標値 90%												

単位:千円、人	平成24年度決算額	平成25年度決算見込
国庫支出金	0	0
県支出金	0	0
地方債	0	0
その他特財	0	0
一般財源	2,140	2,140
事業費 a	2,140	2,140
人件費 b	12,750	12,750
減価償却費 c	0	0
総事業費 a+b+c	14,890	14,890
結果指標 1	1,675.00	1,675.00
結果指標 2	0.00	0.00

事業費・指標の推移	平成24年度	平成25年度
事業の内容	イメージキャラクター公募	イメージキャラクター制定業務
その成果	イメージキャラクター公募	イメージキャラクター制定委員会の設置
指標名	イメージキャラクター公募数	イメージキャラクター公募数
算出方法	イメージキャラクター公募数	イメージキャラクター公募数
妥当性	妥当	妥当
コスト削減の余地	無	無
受益者負担	適正	適正
上位貢献度	有効	有効
類似事業の有無	無	無
成果向上の余地	無	無

事業改善計画

(改善内容とその効果を具体的に記入)

栃木市のイメージキャラクターを制定する。